

小金井市

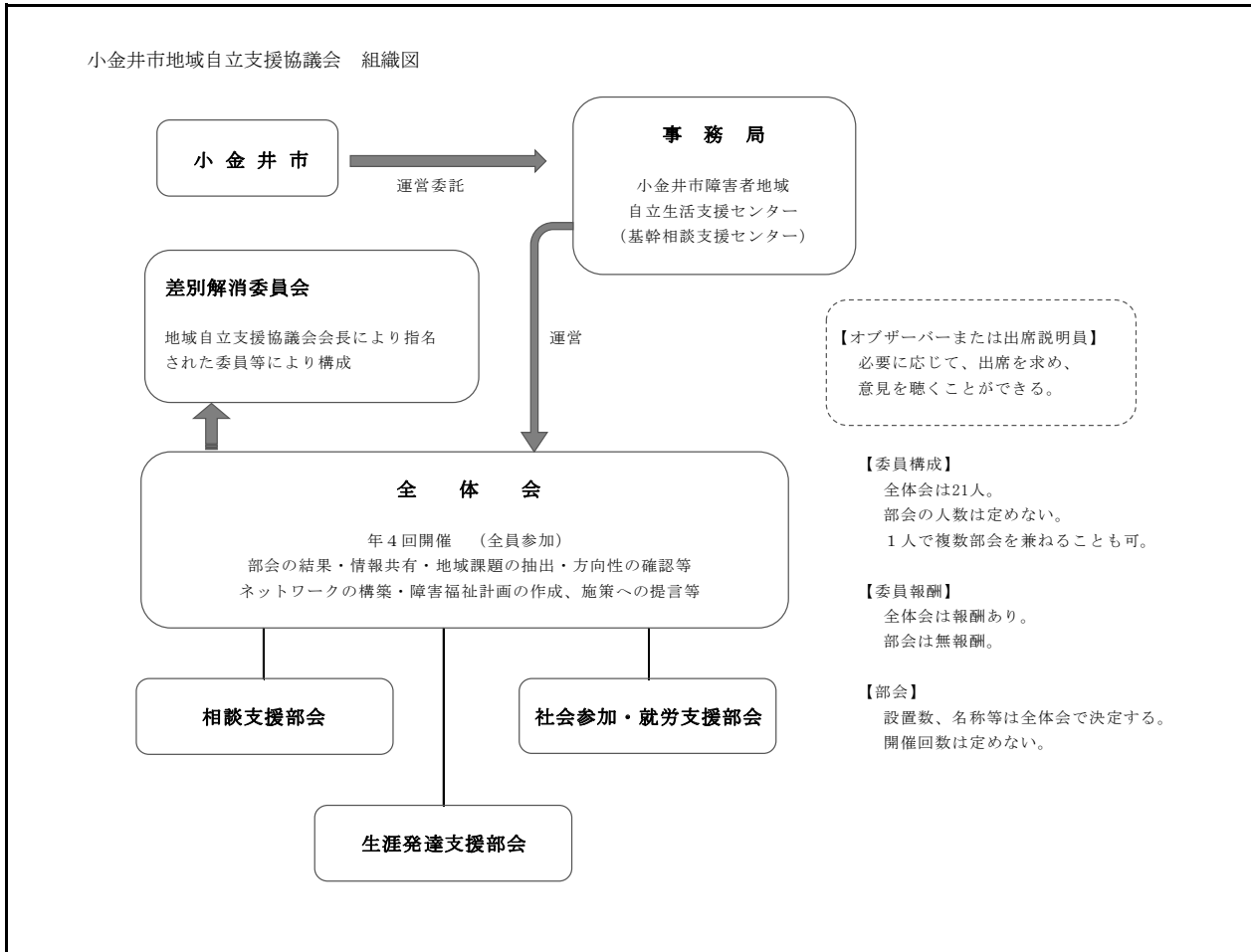
【名称】 小金井市地域自立支援協議会

【ホームページURL】 http://www.city.koganei.lg.jp/kenkofukuhsi/shogaishafukushi/kaigiroku_shougai/iisikyougijiroku.html

【設置年月】 平成20年1月

【運営方法】 委託

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
1	2	3	2	12	9

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
② 整備中	令和4年度	② 面的整備型

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

(1) 日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
① あり	令和3年3月

(2) 自立支援協議会等への日中サービス支援型共同援助に関する事業報告・評価状況

① 設けている

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
4	21(2)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
相談支援部会	5	7(2)
生涯発達支援部会	5	7(0)
社会参加・就労支援部会	5	7(0)

※「委員数」の()：障害当事者(本人)で委員に就任されている方的人数(再掲)

【全体会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	1	医療関係者	0	保健所	1
教育関係機関	3	雇用関係機関	1	企業	1
障害当事者・家族・関係団体	4	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	4
障害福祉サービス等事業者	3	社会福祉協議会	1	法曹関係者	1
民生委員・児童委員	1	地域住民	1	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	0		
合計		22			

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1		佐藤 宮子	公募市民	地域住民	
2		赤濱 高之	精神障害者地域生活支援センター	相談支援事業者	
3		高野 美子	地域包括支援センター	相談支援事業者	
4	副会長	吉岡 博之	さくら会事業所	障害福祉サービス等事業者	
5		佐々木 宣子	児童発達支援センター	相談支援事業者	
6		永末 美幸	小金井市精神保健福祉施設連絡会	障害福祉サービス等事業者	
7		木下 一美	聖ヨハネ会	障害福祉サービス等事業者	
8		橋本 寿江	多摩府中保健所	保健所	
9		小幡 美穂	発達にアンバランスのある子どもの親の会ひまわりママ	障害当事者・家族・関係団体	
10		丸山 智史	教育委員会(指導室 統括指導主事)	教育関係機関	
11		佐々木 由佳	幼稚園(朋愛幼稚園)	教育関係機関	
12		橋本 伸子	保育所(キッズガーデン武蔵小金井)	教育関係機関	
13		三笠 俊彦	小金井市商工会	企業	
14		畑 佐枝子	小金井市手をつなぐ親の会	障害当事者・家族・関係団体	
15		田中 麻子	ピアカウンセラー	相談支援事業者	
16		加藤 了教	小金井市精神障害者家族会あじさい会	障害当事者・家族・関係団体	
17		宮井 敏晴	小金井市障害者就労支援センター	雇用関係機関	
18	会長	加瀬 進	国立大学法人 東京学芸大学	学識経験者	
19		立石 静子	民生・児童委員協議会	民生委員・児童委員	
20		石塚 勝敏	権利擁護センター(社協)	社会福祉協議会	
21		山本 善万	小金井市視力障害者の会	障害当事者・家族・関係団体	
22		幡野 博基	東京三弁護士会多摩支部	法曹関係者	

(2) 活動内容

- (1) 福祉サービス利用に係る相談支援事業者の中立・公平性の確保に関すること。
- (2) 困難事例への対応の在り方に関する協議及びこれに係る調整に関すること。
- (3) 地域の関係機関によるネットワーク構築等に関すること。
- (4) 障害福祉計画の作成及びその具体化に関すること。
- (5) 地域の社会資源の開発及び改善に関すること。
- (6) 障害者からの相談及び当該相談に係る事例を踏まえた障害を理由とする差別を解消するための取組に関すること。
- (7) その他必要と認められること

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種 別 \ 部 会 名	相談支援部会	生涯発達支援部会	社会参加・就労支援部会
学識経験者	0	1	0
医療関係者	0	0	0
保健所	1	0	0
教育関係機関	0	3	0
雇用関係機関	0	0	1
企業	0	0	1
障害当事者・家族・関係団体	2	2	0
身体・知的障害者相談員	0	0	0
相談支援事業者	3	1	0
障害福祉サービス等事業者	1	0	2
社会福祉協議会	0	0	1
法曹関係者	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	1
地域住民	0	0	1
行政職員(区市町村)	0	0	0
行政職員(都)	0	0	0
その他	0	0	0
計	7	7	7

(2) 活動内容

部会名	活動内容
相談支援部会	地域生活支援拠点事業等について 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて 相談支援事業所連絡会について
生涯発達支援部会	生涯にわたる障がい者（児）の支援に関する協議の中で、それぞれのライフステージにおけるニーズの把握と支援の検討 特別支援学校の防災についての取組の紹介
社会参加・就労支援部会	社会参加の取組について 就労できない人の社会とのつながりの方策について 障害福祉サービス事業所一覧（取扱商品等）について

【地域協議会の活動状況】

1 地域協議会の協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること

相談支援事業所連絡会の開催について協議を行った。

② 就労支援に関すること

コロナ禍の就労支援、事業所の販路拡大（障害福祉サービス一覧（取扱商品等）について協議を行った。

③ 地域移行・地域定着支援に関すること

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムを構築のための協議の場における検討状況の報告を行った。

⑤ 医療と福祉の連携に関すること

学齢期に必要な支援の中で、主治医の必要性と医療機関との連携について協議を行った。

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

就学前、小・中学校、高校生以上のそれぞれのライフステージにおけるニーズの把握、就労できない人と社会とのつながりについての協議の中で検討した。

⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

地域生活支援拠点の整備、相談支援事業所連絡会の実施、幼稚園、保育園、小・中学校、特別支援学校、児童発達支援センター間のネットワーク構築、障害福祉サービス事業所間のネットワークの構築について協議を行った。

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること

障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例の改正に関するワーキングを実施し、全体会で改正案の検討を行った。差別解消条例の子ども用パンフレットの内容の見直しを行った。

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること

障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例の逐条解説について協議を行った。

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

地域生活支援拠点等の整備について、相談支援事業所へアンケートを行い、結果の精査と今後の課題の整理を行った。

⑫ 地域自立支援協議会の運営に関すること

協議会の在り方について検討した。

2 地域協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

差別解消条例改正の周知活動、障害者週間の周知活動、特別支援学校の避難訓練の取組の共有を行った。

⑥ 課題解決に向けての検討

それぞれのライフステージにおける支援、就労につなげるための支援における課題を各部会で検討し、全体会で共有した。

⑩ 権利擁護・虐待防止

市に寄せられた特定相談の内容について、各委員による意見交換を通して課題を共有した。

3-1 地域協議会における地域課題

① あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

② 全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

現在は取り組めていないが、今後、相談支援事業所連絡会を開催していく中で、相談支援の質と量について課題として取り上げたい。

② 社会資源の開発及び改善

日中サービス支援型共同生活援助の創設に伴う地域自立支援協議会への報告を受け、協議を行った。

③ 権利擁護・虐待防止

障害者差別解消条例改正に向けたワーキングと全体会での協議を行った。
障害者週間で差別解消条例改正の周知と差別解消に向けた講師と対談者の講演会を行った。
市内公立小学校に小金井市差別解消条例子ども向けパンフレットを配布した。

③ 権利擁護・虐待防止

差別解消委員会の中で、障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例の逐条解説や市に寄せられた特定相談について協議を行った。

⑧ 障害児支援

子どものライフステージにおける支援について、当事者の保護者からの聞き取りと課題検討を行った。

⑩ 就労支援

事業所の販路拡大と市内通所事業所が共同で販売できる環境をつくるため、事業所一覧を作成した。

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域協議会における当事者の参画状況

(当事者の委員がいる区市町村)

4-1 (1) 当事者委員が、どのような経緯で委員に選任されたか、又は、どのような所属、背景、経歴等の方が

1名は小金井市障害者福祉センターでピアカウンセラーとして従事しており、相談支援事業者枠で選出されている。もう1名は、障害当事者又は障害者団体・家族会等の代表枠で選出されており、視力障害者の会の所属である。

(2) 多様な当事者の委員(障害や難病の種別、性別、年齢等)に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

協議会の内容について、協議会とは別に時間、場所を設けて、説明や意見の聞き取りを行った。

(地域協議会を設置している区市町村)

4-2 当事者の委員だけでなく、地域で生活する多様な当事者(障害や難病の種別、性別、年齢等)の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

取り組んでいることは、部会、全体会で当事者委員に発言してもらうこと、課題となっていることに関して障害者団体へのアンケートを行うこと。
課題は、地域で生活する当事者の意見を聞く機会を設ける必要があること。